

Museum collection

ミュージアムコレクション 古川美術館



新春展「日本のこころ～つながる美」より

日本に花開き受け継がれてきた漆工芸の中から、華やかな蒔絵による、おめでたい文様の施された作品をご紹介します。

古川美術館は、初代館長 故古川為三郎が長年にわたって収集し、大切にしてきた美術品を「私蔵することなく広く皆様に楽しんでいただきたい」という想いから、その寄付を受け平成3年に開館しました。

分館 為三郎記念館は、為三郎が103歳まで住んでいた昭和初期に建てられた数寄屋建築を記念館として、平成7年から一般公開しています。展示の他、お茶会なども開催しています。



御所柳橋蒔絵香篋



椿小鳥蒔絵硯箱・料子箱

ギャラリートーク 11/18日 14:00～
古川美術館の学芸員による 30分程度 ※事前申込不要
美術館の楽しみ方

ミュージアムコレクションは、市民ギャラリー栄で美術館の作品などを展示・紹介し、市民の皆様への美術を楽しむ機会を増やすことを目的としています。今回は古川美術館を紹介いたします。

期 間 2018年11月13日[火]～12月2日[日]

会 場 名古屋市民ギャラリー栄 7階ロビー

入場
無料

開館時間 火～土▶9:30～19:00 日曜日▶9:30～17:00 休館日▶毎週月曜日

お問合せ 名古屋市民ギャラリー栄 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目1番8号

中区役所朝日生命共同ビル7階 TEL 052-265-0461 FAX 052-265-0449



地下鉄東山線・名城線
12番出口 東へ徒歩1分
(公共交通機関をご利用)

公益財団法人 名古屋市民文化振興事業団 [市民ギャラリー栄] 協力 公益財団法人 古川知足会 [古川美術館]

古川美術館 企画展のご案内 2019年1月2日(水)～3月3日(日)